

大野城市型市民公益活動促進 プラットホームの説明

制度の構築にあたり、市民や団体へ内容を深く知ってもらい、制度構築後の利用者登録を促進するため、皆さんからの要望に応じて、市の職員が説明を行います。

大野城市型市民公益活動促進プラットホームとは

市内では、住みやすく活気のあるまちとするため、市民主体でさまざまな公益活動が行われていますが、活動への理解不足や参加者の確保などの課題も抱えています。

市では、この課題の解決と公益活動の活性化のために、「全市共通で利用できる基盤となる仕組み」プラットホーム」の構築を進めています。

プラットホームでは、柱となる三つの仕組みを連携して機能させることで、「公益活動の好循環」を生み出すことを目指しています。

仕組み①

総合ポータルサイトにより、市内で行われている公益活動の情報を集約し、一元的に提供することで、活動全体の「見える化」を実現します。

仕組み②

ポイント付与制度により、市民の参加を後押しするとともに、励みや、やりがいを創出し、活動の活性化につなげます。

仕組み③

公益活動団体が自由に参加できる連絡会議を設置し、情報共有や相互連携を強化します。

対象者

5人以上のグループ

申し込みと問い合わせ先

☎(580)1836

牛頸須恵器窯跡の整備説明会

現在整備中の牛頸須恵器窯跡では、今年度、牛頸浄水場近くにある小田浦窯跡群で、史跡を保護するための工事をを行います。

今年度の整備内容について、また今後の取り組みについての説明会を行います。

- 日時 6月11日(月) 午後7時～8時
- 会場 南コミュニティセンター研修室3
- 問い合わせ先

ふるさと文化財課啓発・整備担当 (心のふるさと館内)

☎(558)2206

下水道の正しい利用を

下水道は、美しい自然環境を守り、皆さんが健康で快適な生活を送るために、重要な施設です。

日ごろから正しい利用を

下水道は何でも流せるものではありません。日ごろから正しく下水道を使用しなければ、詰まりや破損などを起こしたり、設備の寿命を縮めたりします。

簡単な修理でも費用が掛かりますので、次の点には注意してください。

◆排水口から異物を流さない

便所・台所・洗面所などの排水口に、紙おむつ・新聞紙・野菜くず・油類を流すと管の途中で詰まることがあります。

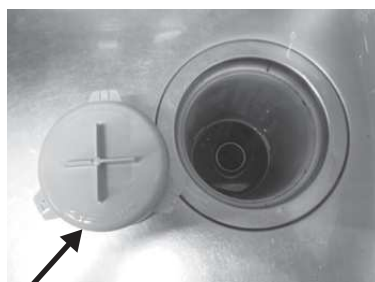
◆ガソリンなどを流さない

揮発性の高いガソリンなどを流すと爆発の恐れがあり危険です。

◆排水口から臭いがしたら

排水管にはトラップと呼ばれる構造があります。トラップは悪臭や害虫の侵入を防ぐため、常に水が溜る構造になっています。何らかの理由でトラップに水が溜らなくなると悪臭の原因にもなります。

定期的な排水しても悪臭が改善されない場合は、指定工事店に相談してください。



トラップの例

排水設備の工事は指定工事店に

宅地内の下水管(排水管)などを新設・修繕する場合は、指定工事店に直接相談してください。

指定工事店は、料金施設課に問い合わせるか、市ホームページで確認してください。

●問い合わせ先

料金施設課給排水設備担当

☎(580)1928